

バーコードジャン(JANコード/GTIN*)
の活用が大きく広がっています



ネット販売向けや業務用商品でも活躍

例えばこんなところで
売上UP、コスト削減に貢献

売り手・買い手の
双方にメリット

・販路拡大に

多くのインターネット通信販売サイトや道の駅、物産展で商品にバーコード(JANコード/GTIN)の表示を求めています。



・人手不足対応に

メーカーA社では自社商品にバーコード(JANコード/GTIN)を表示し、人手で確認、実施していた、検品、仕分け、梱包を、バーコードを活用して実施することにより出荷作業の時間が半分に短縮。



・誤配送防止に

メーカーB社では自社商品のバーコード(JANコード/GTIN)を読み、確認することで、誤積み・誤出荷を年間100件から10件以下に抑制することに成功。



・検品・棚卸を効率的に

小売業C社では検品業務及び棚卸業務にバーコード(JANコード/GTIN)を活用することで、作業を正確かつ素早く行うことができるようになり、業務の大幅な効率化に貢献。



・効率的なデータ管理に

ネット販売企業D社ではJANコード(GTIN)を活用して商品の識別と名寄せを行い、効率的な自社サイトの構築や商品管理に活用。

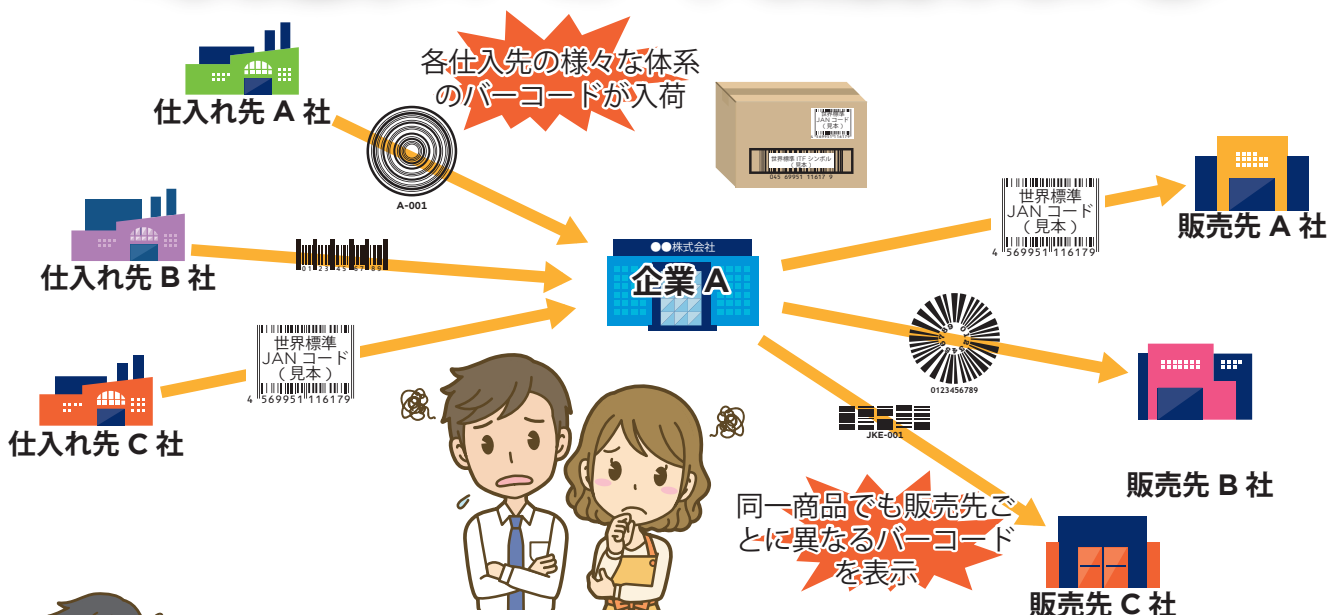


* GTIN は Global Trade Item Number の略で、JANコード(GTIN-13、GTIN-8)や、集合包装用商品コード(GTIN-14)など商品・サービスに対して設定するGS1標準の商品識別コードです。

バーコード(JANコード/GTIN)を 利用するメリット

コードの桁数やバーコードの規格など国際的なルールが定まっている(国際標準)ので個別対応が不要！ = スムーズな利用が可能！

<もし標準バーコードを利用しないと>



バーコード(JANコード/GTIN)を表示するにはどうすればいいの？



バーコード入門講座【受講無料】

流通システム開発センターでは、バーコードの仕組みや JAN コードの利用方法を説明するセミナーを毎月開催しています。これから、バーコード (JAN コード) を導入する方の疑問を解決します。

https://www.dsri.jp/seminar_book/seminar/



動画コーナー

入門動画をホームページ上で視聴することができます。

<https://www.dsri.jp/movie/>



はじめてのバーコードガイド

JAN コードを作成するための手続きや、印刷表示の手順を解説しています。

https://www.dsri.jp/jan/hajimete_barcode_guide.html



GS1 Japan

JAN コード担当 Tel: 03-5414-8511

<https://www.dsri.jp/jan/>

JANコード

検索



© GS1 Japan 2019